

臨床倫理委員会議事録

日 時：令和6年1月29日（月）（16時15分～17時00分）

場 所：第一会議室

出席者

委員長：統括診療部長

委 員：臨床研究センター長、地域医療・情報部長、病棟部長、薬剤部長、
看護部長、事務部長、企画課長、経営企画室長

オブザーバー：院長、副院長

事務局：管理課長、庶務班長

【審議議題】（申請者：呼吸器内科医長）

非結核性抗酸菌症（M. Abscessus 症）患者に対する、「チエナム点滴（イミペネム・シラスタチン）」、「ランプレンカプセル（クロファジミン）」、「シタフロキサシン錠（シタフロキサシン）」、「アミカシン静注用（アミカマイシン）」の使用に関して

以下議事

（申請者）非結核性抗酸菌症の患者に対する（クラリスロマイシン耐性型）チエナム点滴（イミペネム・シラスタチン）、ランプレンカプセル（クロファジミン）、シタフロキサシン錠（シタフロキサシン）、アミカシン静注用（アミカマイシン）の使用に関して、保険適用外のため倫理審査を申請します。

（委員等）チエナム自体を病院で使用を減らしていくようにしていたと思うのですが、（特殊な症状以外）在庫処分程度にするのか、それともこれから発注していくのかを教えてください。

（申請者）基本的には在庫がある分のみ、この症例に使用する予定です。

（委員等）適用外報告について、薬剤部の委員会で適応報告が挙がってはいるのですが、他の非結核性抗酸菌症の患者さんの使用方法と同じように副作用救済制度も扱っていけばよいのではないかと思います。

（委員等）適応外使用ということで、患者への同意は取るということで良いでしょうか。

（申請者）はい。

(委員等) 委員等) 特に問題はないと思いますが、その他、ご意見等ありますか？

※一同異議なし 承認とする

【審議議題】(申請者：副看護師長、リハビリテーション科部長、副看護部長)
看護外来（リンパ浮腫）における新規開設・自由診療について

以下議事

(申請者) がん看護リンパ浮腫における新規開設自由診療について、またリンパ浮腫外来の四肢・下肢リンパドレナージ、四肢・下肢圧迫療法の施術につき、臨床倫理委員会に申請させていただきます。

現状では、リンパ浮腫看護ケアを行っている近隣病院は、相模原共同病院の1施設のみとなっております。指導料、手技料の内容といたしましては、共に30分で3,000円となっていましたので、それを参考に指導料、手技料を設定させていただきました。その他材料費が自己負担となります。トラブルに対する対応については、浮腫増悪時にリハビリテーション科医師に診察を依頼し、主診療科へ回すこととなります。

(委員等) 保険診療ではなく、完全に自由診療で行うという認識で良いでしょうか。

(申請者) リンパ浮腫の適応複合療法の250点で合わせて行います。主にⅡ期以上のもので行います。算定できる施設基準がありまして、担当看護師に資格を取っていただいて基準を満たす形となります。36時間の研修、実技が64時間以上をしていただくこととなります。

(委員等) リンパ浮腫になった際にしか利用できない制度ということで良いでしょうか。

(申請者) はい、術後に看護師から、ケアの内容を説明して受診を促すこととなります。また、同意説明書に関してはお渡しして、記載いただく予定となっております。

(委員等) リンパドレナージはすぐに効果が出るのでしょうか。また効果を感じることができるのでしょうか。

(申請者) リンパドレナージに関して、患者さんからすると、効果があまり感じられないのですが、圧迫療法に関してはある程度早い段階で効果が出てくると思います。

(委員等) 受診頻度はどうなるのでしょうか。

(申請者) Ⅰ期で半年に1回、Ⅱ・Ⅲ期で1か月に1回、Ⅳ期で入院となるので

基本適応外となります。

(委員等) 関係部署への通達も必要だと思いますので、そちらにも連絡していただければと思います。

(委員等) 同意書、自由診療の料金に関しましては関係部署と話し合いをして、院長の決済を受領すれば良いかと思いますので、検討後にまたお話を聞かせていただければと思います。

(委員等) その他、ご意見等ありますか？

※一同異議なし 承認とする

以 上